令和６年度　基本評価調書			所管部局	総合政策部	所管課	国際課	
施策名	グローバル人材等の育成				施策コード	0213	
政策の柱	グローバル化				政策体系コード	3(2)A	
関連重点戦略計画等	北海道創生総合戦略、知事の基本政策						事務事業数 2
特定分野別計画	北海道グローバル戦略、北海道総合教育大綱						
SDGs					総合判定	概ね順調	
予算額（千円）	R6	34,363千円	R5	31,968千円	R4	29,315千円	

施策目標	グローバルな視点を持って本道の地域活性化に貢献する人材の育成に向け、ほっかいどう未来チャレンジ基金を活用した、大学生や社会人の海外における自らの資質向上に向けた挑戦への支援を推進する。
現状と課題	（若者の海外留学への支援） ・地域の国際化をけん引する人材を育成するため、海外への留学や研修などを通じ、未来を担う若者に国際社会への理解促進や、海外でのスキルの習得を図る機会を提供することが重要である。 （安定的な支援体制の構築） ・グローバル人材の育成を図るため、制度の趣旨に賛同し、若者の海外留学や実践活動を応援いただける企業や個人の裾野を拡げる必要がある。

〈主な取組〉

今年度の取組	（若者の海外留学への支援） ・「ほっかいどう未来チャレンジ基金」を活用し、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人等を目指して海外での資質向上に取り組む挑戦を支援する。 （安定的な支援体制の構築） ・ほっかいどう未来チャレンジ応援事業を継続していくため、本事業の趣旨を道内外の企業や個人の皆様に理解いただき、訪問により寄附の協力を依頼するほか、企業等と連携した取組を行うなど、本事業に必要となる財源の確保に努める。
実績と成果	（若者の海外留学への支援） ・グローバル人材の育成に向け、令和6年度助成対象者の募集・審査を実施し、海外で学び北海道に貢献しようとする11名の若者を選抜するなど成果があった。（R4:5名、R5:8名、R6:11名） （安定的な支援体制の構築） ・企業等へ個別訪問や商品の販売など連動した取り組みを行うとともに、留学を予定する基金生の壮行会（R6.7月）を実施することにより、本事業に必要な財源の確保や北海道の若者の人材育成を支援する企業・団体等の輪を拡げることができた。

参考HP①	・第6期生の紹介・活動報告	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/162598.html
参考HP②	・基金生の帰国後の活動	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/mirai-jinzai/kikokugo.html
参考HP③		

令和6年度 基本評価調書	【3(2)A_0213】グローバル人材等の育成

〈**指標分析**〉 ⇒成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	人	R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R6)	達成率	指標判定
「ほっかいどう未来チャレンジ基金」による助成者数		目標値	37	46	55	55	94.5%	B
		実績値	33	41	52			

設定理由	基金を活用し、海外に挑戦する若者の増加に向けた取組状況を図る指標であり、課題である北海道に貢献する人材育成の取組の成果を測る指標として設定
指標公表時期	毎年、基本評価調書で公表
出典(根拠計画等)	北海道総合政策部調べ

分析(主な取組と成果)

コロナ禍における海外留学先の入国制限などの影響により、想定していた目標値に達することができていないが、令和6年度の助成者数についてはコロナ禍前の水準に復調している。

指標名②	増加	件	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R6)	達成率	指標判定
「ほっかいどう未来チャレンジ基金」応援パートナー・応援サポーター数		目標値	102	107	112	117	143.8%	A
		実績値	126	146	161			

設定理由	基金への支援企業等の増加に向けた取組状況を測る指標であり、課題である事業の推進に必要な資金確保の取組の成果を測る指標として設定
指標公表時期	毎年、基本評価調書で公表
出典(根拠計画等)	北海道総合政策部調べ

分析(主な取組と成果)

企業への支援の呼び掛けや帰国後の基金生の活動の周知などにより、基金の趣旨に賛同する企業や団体、個人などの支援者数は堅調に推移している。

指標名③			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	
指標公表時期	
出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名④			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	
指標公表時期	
出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名⑤			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	
指標公表時期	
出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

令和6年度 基本評価調書	【3(2)A_0213】グローバル人材等の育成

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) ・若者の海外留学を支援し、グローバル人材を育成・確保していくためには、対象者となる若者へ広く応募を呼び掛ける必要がある。 ・基金を維持し継続的に運営していくためにも、基金を応援していただいている企業・団体や道民の皆様の輪を広げていく必要がある。 (取組と成果) ・教育機関や支援企業に応募者募集のポスター、チラシを送付し、学内や店舗等で周知していただいたほか、道内大学での留学説明会や、対面・オンライン併用で海外留学セミナーを開催するなど、効果的な事業PRを行うことができた。 ・基金の趣旨に賛同した企業と連携しながら、商品や店舗と連携した取組を行うなど道民なども参加しやすいタイアップ事業に取り組むことにより、基金に対する応援の裾野を広げることができた。
緊急性 優先性	(課題) ・コロナウイルスによる各国の入国制限の影響がなくなり、留学環境が改善されてきたことから、更なるグローバル人材の育成・確保に向けた取組が必要がある。 (取組と成果) ・「海外留学セミナー」(2月14日)を開催するとともに、4月から令和6年度助成対象者の募集及び審査を実施した。また、R6年度の募集要項を改正し、応募要件の収入基準や留学期間を緩和するなど、応募しやすい環境づくりに努めた。

〈その他統計数値等〉

その他統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)

(状況)

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)

(状況)

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)

(状況)

令和6年度 基本評価調書	【3(2)A_0213】グローバル人材等の育成

〈総合判定〉

指標判定	A	連携状況	○	総合判定	概ね順調
		緊急性・優先性	○		
		その他統計数値等	−		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

（該当なし）

	対応方針番号	内容
翌年度に向けた対応方針	①	・新型コロナウイルス感染症による海外留学先の入国制限がなくなり、留学希望者数が復調してきていることから、引き続き、教育機関などと連携しながら、若者の海外留学を支援していく。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

二次政策評価	

〈ＡＣＴＩＯＮ〉

二次政策評価への対応		
翌年度施策の方向性	対応方針番号	方向性
	①	道内大学や関係機関と連携し、支援メニューの改善を図るなど、より一層の応募者の掘り起こしを図り、引き続き優秀な人材の確保に努める。また、基金事業の意義や成果について積極的なPRを行い、留学希望者や応募者の増加に結び付ける。
	②	
	③	

令和６年度　事務事業評価調書	施策名	グローバル人材等の育成	施策コード	0213

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制			フルコスト（千円）	一次政策評価		二次政策評価意見	ACTION　結果への対応（令和6年度）	
									本庁	出先機関	人工計		対応方針番号	方向性		次年度方向性	二次評価意見への対応状況
1427		一般	北海道未来人財応援事業費	本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」により支援する。	国際課	0	34,061	3,240	1.0	0.4	1.4	45,275	①	改善（取組分析）		改善	
1428		一般	北海道未来人財応援基金運営費	ほっかいどう未来チャレンジ基金の継続的、安定的な運営をするため、企業訪問による協賛協力要請の実施や、道内外個人の寄附利便性向上を図る。	国際課	0	302	302	1.0	0.4	1.4	11,516					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
計						0	34,363	3,542	2.0	0.8	2.8						